

# 今後の高齢者医療と 研究について

「新センターの目指すもの」

## ■講演内容と講演者

『認知症医療・研究の拠点としてのセンターへ』

東京都健康長寿医療センター 理事長 ..... 松下 正明

『生活習慣病と健康長寿』

東京都健康長寿医療センター センター長 ..... 井藤 英喜

『健康は住まいから』

東京都健康長寿医療センター研究所 副所長 ..... 高橋龍太郎

## ■質疑応答

司会 小林 秀 東京都健康長寿医療センター 副院長



平成25年 **6月20(木)**

午後1時15分～午後4時30分

板橋区立文化会館 大ホール

東京都板橋区大山東町51-1

当日先着 1,200 人 

主催：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター

後援：板橋区（予定）

申込不要  
入場無料

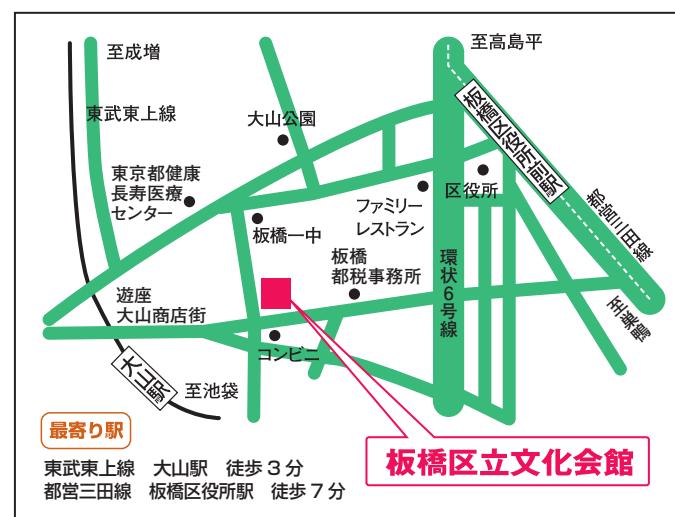


地方独立行政法人  
東京都健康長寿医療センター

広報普及係

**03-3964-3241**

ホームページ <http://www.tmghig.jp/>



# 今後の高齢者医療と 研究について ～新センターの目指すもの～

待望の新建物が桜花爛漫の頃に出来上がり移転作業も無事終わって、すでに新病院での診療と研究が始まっています。東京都健康長寿医療センターの職員一同、引き締まった気持ちで日常業務に励んでいます。今回、装いを新たにした当センターの概要と今後の展望について皆様方に説明させていただくことになりました。

高齢者のことをよく考えた医療を行い、高齢の方の健康維持や増進と自立のお手伝いをして、安心して生活できる社会にしたいと考えています。「血管病」・「高齢者がん」・「認知症」の三つの重点医療に加えて急性期医療や救急医療を充実させ、老年医学研究の推進、人材の育成、地域との連携強化などに取り組んでいます。新施設移転を機に、今まで以上に地域社会に密着しながら東京都における高齢者医療に貢献してゆく予定です。

東京都健康長寿医療センター  
副院長 小林 秀

